

こんなことで困ったときは?

福祉業務に関すること

国民健康保険・国民年金・介護保険・障害者・生活保護など
阿知須総合支所(総合サービス課)
☎0836-65-4114

地域での福祉活動に関すること

山口市社会福祉協議会 阿知須出張所
☎0836-66-2000

火災・救急など
☎119

事件・事故
☎110

消費生活・悪徳商法に関すること

山口市消費生活センター
☎083-934-7171

阿知須の人口内容
(山口市統計資料より)令和6年12月31日現在

総人口	9,415人
14歳以下	1,299人
15歳～64歳	5,296人
65歳～100歳以上	2,820人

70歳以上ひとり暮らし.....566人
75歳以上ふたり暮らし.....466人

家まわりの作業などに関すること

山口市シルバー人材センター 阿知須出張所
☎0836-65-1955



赤い羽根共同募金は、
社会福祉事業の貴重な財源です。
この計画書は、山口県共同募金会
阿知須分会の配分金により作成したものです。

第3次阿知須地区地域福祉活動計画

令和7年度～令和11年度



長引いた新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、社会情勢は変化し、社会的孤立である引きこもりなど、人とひととの繋がりは希薄化し、地域で支え合う機能の低下により、地域福祉への対応の必要性はますます高まっています。

本計画の第3次阿知須地区福祉活動計画により、今後5年間における阿知須地区社協の地域福祉の方向を、各関係機関との連携をもとに推進して参りたいと思います。

計画を推進するにあたり、改めて個人や家族の自助努力、地域社会での共助、行政による公助の重要性を考え、みなさまとともに、ご近所同士での支え合い、助け合いをめざし、心豊かに安心して生活できる、地域福祉の向上に努めたいと思います。

どうぞ、みなさま方の温かいご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

2025年4月
阿知須地区社会福祉協議会
会長 本永勝昭

阿知須地区社会福祉協議会

参 加

実施項目	実施内容	実施目的
①ぽらんていあショップの機能強化	ぽらんていあショップの活動強化	元気ハウスを拠点とし、情報の発信や交換、交流の場として活動を強化する。
	たい焼き活動	たい焼きボランティアによる地域住民の協力の促進と共にボランティアの輪を広げる。
②学校の場におけるボランティア活動の支援	小、中学校の行う「総合的な学習」やふれあい祭りでの活動など支援する	学習をサポートするために、地域、学校、家庭などと連携し協働していくと共に、阿知須ふれあい祭りにおける中学生による施設とのボランティア活動を支援する。
③福祉教育指定事業	福祉教育指定事業	阿知須小、井関小、中学校を指定し福祉教育の推進を図る。
④老人クラブ活動支援	老人クラブによる友愛活動の協力・支援	民生委員さんたちが行っている友愛訪問活動と連携し、「一人の不幸を見逃さない」温かい地域づくりを目指す。
	老人クラブ活動活性化事業	こども見守り隊活動、及び支え合い活動の支援。若手委員会の活性化を図る。
⑤ふれあい・いきいきサロンの設置・充実	サロン活動情報交換会・研修会	一人暮らしの高齢者など日頃疎遠になりがちな地域住民のつながりに取り組むと共に健康づくりに寄与する。
⑥自治会福祉部(地区福祉部)の設置・普及	自治会福祉部(地区福祉部)の設置・普及	福祉の輪づくり運動において、自治会福祉部の設置を促進する。
⑦阿知須ふれあい祭り協力	ふれあい祭り協力	11月のふれあい祭りに参加し、交流を図る。
⑧子ども会支援	子ども会支援	子ども会への活動支援を図る。
⑨母子保健推進	母子保健推進	乳幼児グループへの活動助成する。
⑩高齢者レクレーション	高齢者レクレーション	大会開催にあたり地域住民とのつながりと共に、健康づくりに寄与することを支援する。
⑪ひとり暮らし高齢者会の組織化・支援	「ことぶき会」支援	会の活動を支援する。
⑫各種団体の支援	老人敬愛推進団体及びほかグループの支援	食生活推進協議会の地域住民の食生活の改善やほかの会への活動の支援をする。

まちづくり

実施項目	実施内容	実施目的
①地域福祉活動計画の策定と評価	第2次地域福祉活動計画の評価と第3次計画策定の評価	第2次地域福祉計画の評価及び地区社協で対応可能な第3次地域福祉活動計画を作成する。
②広報活動の実施	地区社協だより「虹」の発行	年2回阿知須地区社協だより「虹」の発行により社会福祉施策の重要性をアピールする。
③民生委員と福祉員の連携	民生委員と福祉員との合同研修の開催	研修会開催において民生委員と福祉員の連携をより強固にし地域福祉の充実を図る。
④公園やバス停にベンチの設置	公園やバス停にベンチを設置	公園やバス停にベンチを設置し利用して頂く。
⑤ボランティアグループと災害時を想定した訓練の実施	災害救援ボランティア講座・研修会	災害に備え意識の高揚を図る。

サービス提供

実施項目	実施内容	実施目的
①生活圏に密着したニーズキャッチシステムの確立	友愛訪問表の実施	民生委員、福祉員及び単位老人クラブが「友愛訪問」により個別の問題を把握し、地域問題として捉え、地域住民で助け合って問題解決に取り組む。
②専門相談事業の実施	心の健康相談開設	毎月第2木曜日に「こころの健康相談」を開催。専門相談記録(カード)や継続支援のための援助記録の整備を行う。
③民生委員児童委員との協働活動	福祉の輪づくり運動の推進	「ふれあい、でいい、かたりあい」を求めて共に生きる住民自治の地域社会を目指す。
④一人暮らし高齢者見守り活動	地域見守りネットワークへ組入れ	一人暮らし高齢者の見守りネットワーク活動の支援をする。
⑤阿知須敬老会の開催	9月の敬老月間に開催(内容:地区社協にて協議)	永い年月、激動の社会を生き抜かれ、社会の進展に大きく貢献された高齢者の功績とご苦労に対し、感謝の意を表すとともに長寿をお祝いする。
⑥在宅福祉サービス体制の強化	ふれあいいきいきサロン活動の支援	いきいきサロン活動並びに、民生委員、老人クラブとの協働活動支援を図る。
⑦交通安全推進	阿知須、井関小学校の新入学児童への交通安全帽子の贈呈	児童を交通事故などから守ると共に児童の成長を見守る。
⑧子ども食堂の設置	阿知須わいわい食堂と井関にこにこ食堂の円滑な運営	地域で孤立する住民の孤立感の解消、住民相互の支えあいによる取り組みを促進する。
⑨児童養護施設活動助成	児童養護施設活動助成	地域で安心できる子どもの養護施設「清光園」との連携を図る。

地区社協の基盤整備

実施項目	実施内容	実施目的
①健康福祉センターの活用	おげんき館の活用	地区社協事務局をおげんき館内に置く。
②自治会公民館の活用	自治会公民館の有効活用	地域における地区社協の活動を開催するために、地域の自治会公民館を有効活用する。
③住民会費の充実	住民会費の充実	民間財源である住民会費の促進を図る。
④共同募金の配分金の有効活用とPR	共同募金のB配分金の有効活用と募金活動	民間財源である共同募金B配分の充実を図る。
⑤香典返しなどの推進を図る	香典返しなど、寄付文化の醸成	民間財源である香典返しの充実を図る。
⑥安定的な公費補助の確立	事務職員の人事費増額を要望する	事務職員の人事費を確保する。
⑦事務局長の専任化	専従の事務局長の確保	事務局に専従事務局長を配置する。